

Windows XPでのご使用について

弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。

お買い上げいただいた製品は、Windows XPでの動作確認の結果、TCP/IPプロトコルによるLPRE印刷の正常動作が確認されました。Windows XPでも安心してご使用いただけます。

Windows XPでLPRE印刷を行う際の手順

●プロトコルの確認

はじめに必要なプロトコルがインストールされているか確認します。下記にしたがって確認してください。

- 1 [スタート]→[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット接続]→[ネットワーク接続]を開きます。
- 2 [ローカルエリア接続]を右クリックし、表示されたメニューから「プロパティ」を選択します。
- 3 「この接続は次の項目を使用します：」について次ページの点を確認します。

確認①

「Microsoftネットワーク用クライアント」
「インターネット プロトコル(TCP/IP)」
の表示はありますか？

表示がある場合

→確認②へお進みください。

表示がない場合

- 「Microsoftネットワーク用クライアント」が表示されていない場合
[インストール]ボタンをクリックし、「Microsoftネットワーク用クライアント」をインストールしてください。
- 「インターネット プロトコル(TCP/IP)」が表示されていない場合
[インストール]ボタンをクリックし、「インターネット プロトコル(TCP/IP)」をインストールし、IPアドレスなどをプリントサーバと同一クラスで他の機器と重ならない値へ設定してください。

確認②

「Microsoftネットワーク用クライアント」
「インターネット プロトコル(TCP/IP)」
にチェックはついていますか？

チェックがある場合

→確認③へお進みください。

チェックがない場合

→チェックをつけてください。

確認③

プリントサーバのIPアドレスなどは設定されていますか？

設定されている場合

→【プリンタドライバのインストールとポートの設定】（次ページ）へお進みください。

設定されていない場合

→次ページの方法で設定してください。

（Windows XP Home Editionでの設定は8ページをご覧ください。）

IPアドレスなどの設定方法

- ・ WN-B11/PRS
設定ツール (B11PRSCFG) を起動し、デバイスを選択後に「設定」→「プロパティ」→(パスワード入力)→「TCP/IP」タブに移動
- ・ ET-PS1EおよびET-FPS1E
設定ツールを起動し、「環境設定」グループの「TCP/IPプロトコル」をクリック
- ・ ET-FPS3
設定ツール (FPS3CFG) を起動し、「設定」メニュー→「TCP/IP」
- ・ ET-FPS1
設定ツール (ILOADMIN2) を起動し、[設定] ボタンをクリックし、「TCP/IP」タブに移動
- ・ ET-PS1
設定ツール (ILOADMIN) を起動し、「設定」メニュー→「TCP/IP」

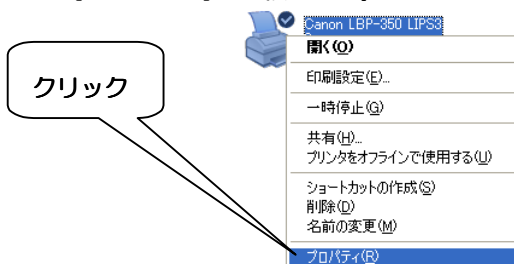
●プリンタドライバのインストールとポートの設定

プリンタドライバのインストールとポートの設定をします。

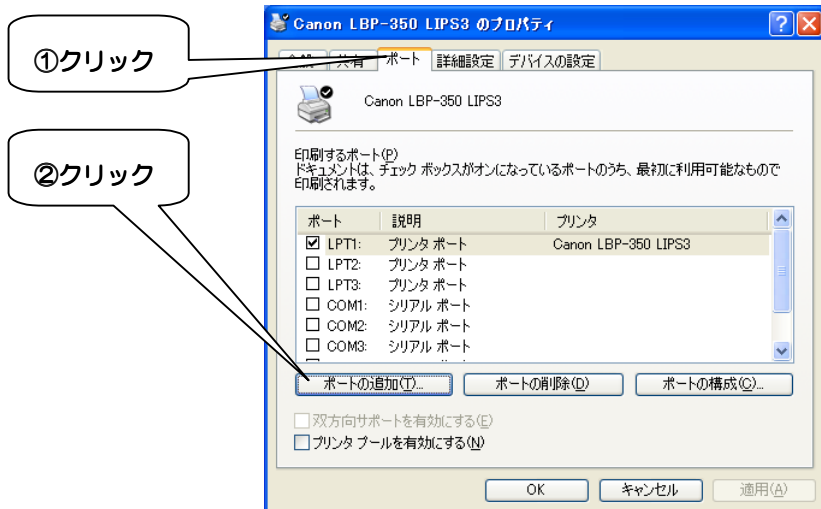
1 [スタート] [プリンタとFAX] [プリンタのインストール]をクリックし、ポートをLPT1：にしてプリンタを登録します。

プリンタメーカーによっては、独自にインストールプログラムが付属している場合があります。その場合はメーカーの指定するインストール方法にしたがってください

2 登録したプリンタのアイコンを右クリックして、表示されたメニューから[プロパティ]を選択します。



3 [ポート]タブを選択し、[ポートの追加]ボタンをクリックします。

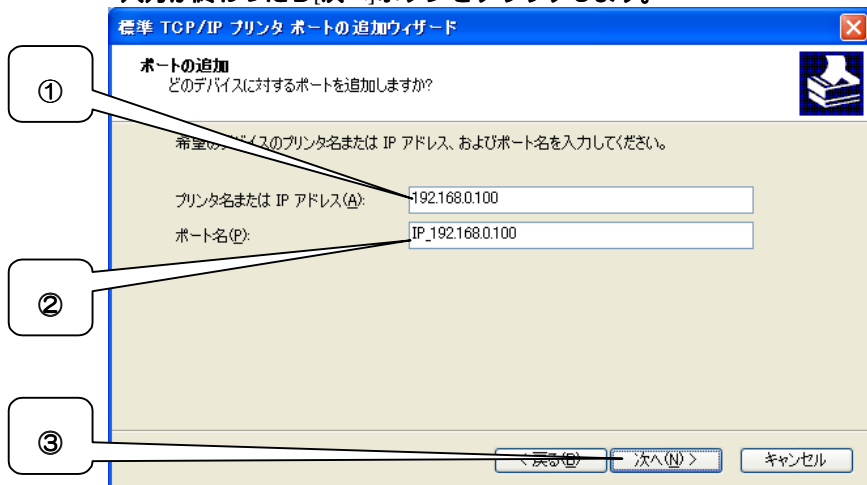


4 [利用可能なポートの種類]で、[Standard TCP/IP Port]を選択し、[新しいポート]ボタンをクリックします。

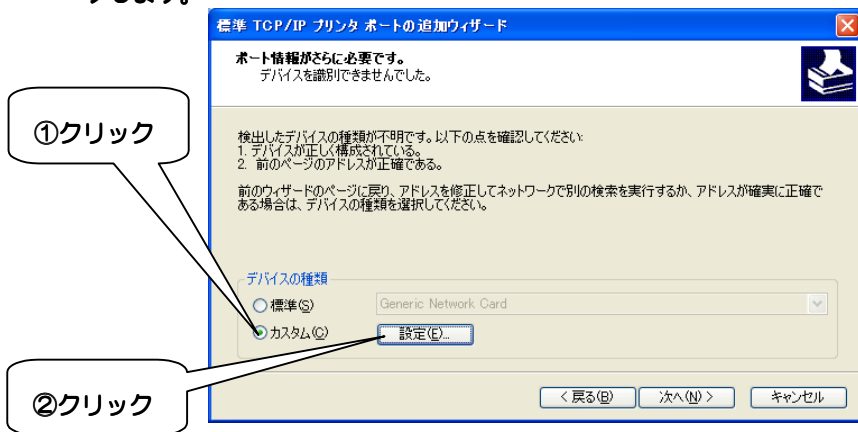


5 [標準TCP/IPプリンタポートの追加ウィザード]が開始されますので、[次へ]ボタンをクリックします。

- 6 [プリンタ名またはIPアドレス]にプリントサーバのIPアドレスを入力します。
[ポート名]は[プリンタ名またはIPアドレス]に入力した文字列から自動生成されますが、任意の文字列を入力することも可能です。
入力が終わったら[次へ]ボタンをクリックします。



- 7 [デバイスの種類]で[カスタム]にチェックを付け、[設定]ボタンをクリックします。



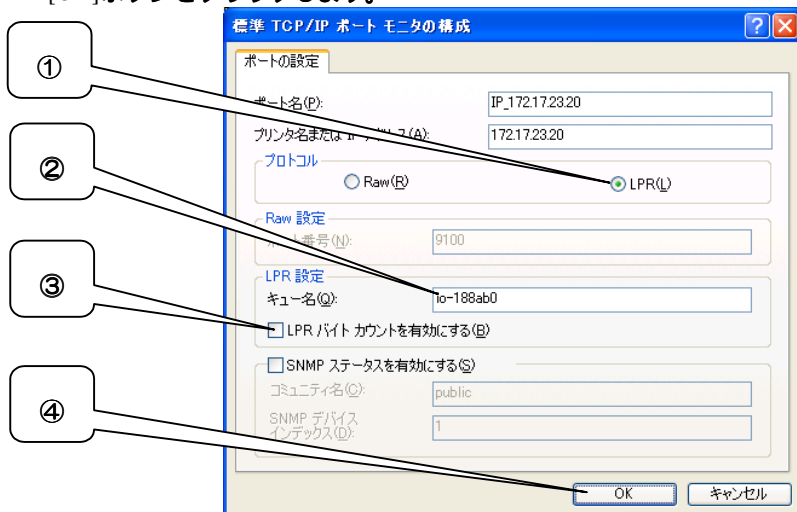
8

[プロトコル]で[LPR]にチェックを付けます

[LPR設定]の[キュー名]に、表にしたがって名前を入力します。

製品によっては、表にしたがって[LPRバイトカウントを有効にする]へチェックを入れてください。

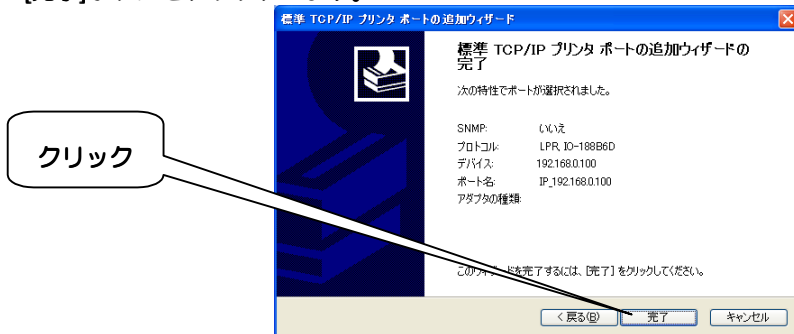
[OK]ボタンをクリックします。



製品型番	設定するキュー名	備考
WN-B11/PRS	LPT1	「LPRバイトカウントを有効にする」にチェック
ET-PS1E ET-FPS1E	ポート名を指定、 工場出荷時は 「10~MACアドレス の下6桁~」	「設定ツール」から、「サーバデバイス」→「LPT1(ポートの設定)」のポート名に表示されている文字列を指定します。
ET-FPS3	「L1」から「L8」	「設定ツール(FPS3CFG)」から、「設定」→「論理ポート」にて論理ポート(Logical Port1~8)と物理ポート(P1~P3)の対応を正しく設定してください。
ET-FPS1	LPT1. NB. NT. NFF	「LPRバイトカウントを有効にする」にチェック
ET-PS1	L1	「LPRバイトカウントを有効にする」にチェック

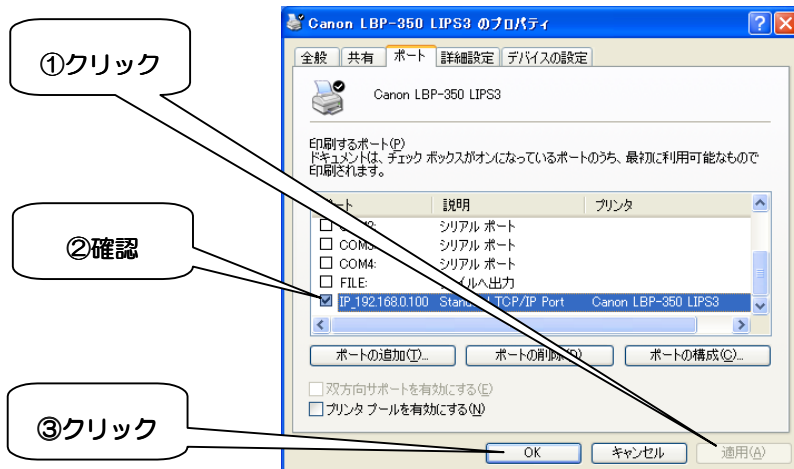
9 [デバイスの種類]選択画面で、[次へ]ボタンをクリックします。

10 画面に表示されている[プロトコル]、[デバイス]、[ポート名]を確認し、[完了]ボタンをクリックします。



11 [プリンタポート]画面で、[閉じる]ボタンをクリックします。

12 プリンタのプロパティ画面で、[適用]ボタンをクリックします。
設定したポートがチェックされ、[プリンタ]欄にプリンタ名が表示されていることを確認します。
[OK]ボタンをクリックします。



以上で、プリンタドライバのインストールとポートの設定は終了です。

TCP/IPを使用したその他の印刷(WN-B11/PRS)

SMB印刷やIPPE印刷については、製品付属の取扱説明書(Windows編)の【Windows 2000の場合】を参考に設定してください。

NetBEUIプロトコルを使用した印刷(SMB印刷を含む)

Windows XPでは、NetBEUIプロトコルをサポートしていません。
そのため弊社製品においても、Windows XPでのNetBEUIプロトコルを使用した印刷をサポートしていません。

Windows XP Home Editionでの制限事項(WN-B11/PRSを除く)

Windows XP Home Editionでは、NetWareクライアント機能をサポートしていません。

よって、NetWareクライアント機能を利用している「設定ツール」は、Windows XP Home Editionでは動作しません。

「設定ツール」を使う場合は、Windows XP Professional/2000/NT 4.0/Me/98/95環境をご用意ください。(ET-PS1E、ET-FPS1Eではtelnetで設定できます。使用方法については取扱説明書をご覧ください。)

また、Windows XP Home Editionの仕様上、NetWare環境での設定や印刷は行えません。

Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional、Microsoft® Windows® XP Home Editionの略称として表記しています。